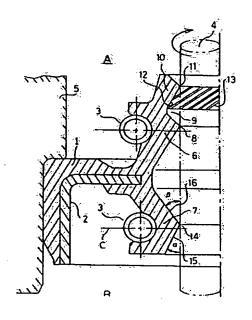
Back to list

1-1/2 Next page From 2 - 1	Count
Display format Select the Type of	of Output
	Display checked documents
Check All Uncheck All	15 1/ 2 C
Application No./Date: Public Disclosure No./Date: Registration No./Date: Examined Publication Date (present law):	1989- 18632[1989/ 2/20] 1990-109076 Translate [1990/ 8/30] 2080474[1995/ 9/18]
Examined Publication No./Date (old law): PCT Application No.: PCT Publication No./Date: Preliminary Examination: Priority Country/Date/No.: () [Domestic Priority: Date of Request for Examination: Accelerated Examination: Kind of Application: Critical Date of Publication: No. of Claims: Applicant: ARAI PUMP MFG CO LTD Inventor: OKINAKA SHUNICHI IPC: F16J 15/32 ,311 FI: F16J 15/32 ,311 FI: F16J 15/32 ,311M F-Term: 3J006AD02, AE04, AE05, AE31, CA01 Expanded Classicication: 221 Fixed Keyword: Citation: [,	[] () [] () [1991/ 5/29] () (0000) [1989/ 2/20]() (1)
lip of the first to seal aqueous to aqueous solution side, becaus the first seal lip to axis, axia	elonging to a spiral rib provided near seal s solution, aqueous solution is pushed back se is pressed access between vice-lip and al eccentricity followability is improved irst seal lip of aqueous solution can be



THIS PAGE BLANK (USPTO)

Other Drawing			
Check All Uncheck All			
	Display check	ed documents	•
Display format Select the Typ	pe of Output		
1-1/2 Next page From 2 -	- 1 Count		,
Back to list			

THIS PAGE BLANK (USPTO)

⑲ 日 本 国 特 許 庁 (JP) ⑪実用新案出願公開

◎ 公開実用新案公報(U) 平2-109076

Sint. Cl. 3

識別記号 庁内整理番号

母公開 平成2年(1990)8月30日

F 16 J 15/32

3 1 1 M 7369-3 J

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全 頁)

❷考案の名称 オイルシール

②実 願 平1-18632

29出 願 平1(1989)2月20日

中 俊 一 東京都葛飾区堀切3丁目30番1号 株式会社荒井製作所内

切出 類 人 株式会社荒井製作所 東京都葛飾区堀切3丁目30番1号

- 1. 考案の名称
 - オイルシール
- 2. 実用新案登録請求の範囲
- 1)水溶液(A)と油(B)の2液を分離封止するダブルリップ型のオイルシールにおいて、



小さくしたことを特徴とするオイルシール。

3. 考案の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本考案は、オイルシールに係るものであり、詳 しくは、水溶液と油を分離封止するダブルリップ 型オイルシールのシールリップ構造に関するもの である。

〔従来の技術〕.

従来ごの種のオイルシールとしては、第2図に示す、略L字状の断面形状を呈する金属製補強環にゴム様弾性体を加硫接着し、ゴム様弾性体で製せられた水溶液を封止する第1のシールリップと油を封止する第2のシールリップを反対方向に付けて配列し、シールリップを軸へ押圧するスプリングを装着したものが広く知られている。

〔考案が解決しようとする課題〕

従来の技術で述べたものは、水溶液と油を分離 封止することができるものの、水溶液を封止する 第1のシールリップは潤滑不足となり、第1のシ ールリップのリップ先端の摩耗を連めることとな



り、締代を低下させ、長期間安定した封止性能を 維持できないという問題点を有していた。

本考案は、従来の技術の有するこのような問題点に鑑みてなされたものであり、その目的とするところは、水溶液を封止する第1のシールリップの潤滑不足を解消することでリップ先端の摩託を少なくし、長期間安定した封止性能を有するオイルシールの構造を提供しようとするものである。

〔課題を解決するための手段〕

と軸との成す油面角 α を油側と反対の斜面と軸と、が成すシール角 β より小さくする構成と成すものである。

(作用)

〔 実 施 例 〕

以下に本考案の実施例について図面を参照して説明する。

第1図において、オイルシールはゴム様弾性体

1 と金属製補強環 2 を加硫接着することで一体化し、スプリング 3 を装着して構成されており、軸4 と同芯に組合わされたハウジング 5 の間に装着される。

また、油Bを封止する第2のシールリップでは、スプリング3の中心を逆オフセット、即ち、第2のシールリップでの軸4と接触するリップ先端14より油B側にスプリング3の中心線Cを有するように配置するとともに、第2のシールリップでと軸4とで形成する斜面15、16の軸4との角度を、



油 B 側の斜面 15 が軸 4 と成す油面角 α を、反油側の斜面 16 が軸 4 と成すシール角 β より小さく設けられている。

比較実験例

本考案によるオイルシールと従来技術のオイルシールを水冷式エンジンのウォーターポンプに組み込んで同一条件による走行実験を行ったところ、従来技術のオイルシールは走行距離1500kmで使用不能となり、本考案のオイルシールは走行距離3500kmでも異常がなかった。

なお、本考案における副リップの形状、スパイラルリプの角度、高さ等は、前記実施例に限定されるものではなく、必要に応じて変更するとよい。

〔考案の効果〕

以上の説明で明らかなように、本考案によれば、 水溶液を封止する第1のシールリップに付設した スパイラルリプ付きの副リップにより、軸が回転 すると水溶液を水溶液側へ押し戻し、副リップと 第1のシールリップ間の空間が軸へ押圧され、軸 の偏心追従性が格段に改善されるとともに水溶液



の第1のシールリップへの侵入を防止する。また、 第2のシールリップの油面角αをシール角βより 小さくする(逆オフセット)ことにより油を第1 のシールリップ方向へ極微量侵入させ、第1のシ ールリップの潤滑不足を解消し、第1のシールリ ップの耐久性を格段に向上させるという優れた効 果を奏するものである。

4. 図面の簡単な説明

第1図は本考案によるオイルシールの縦半断面 図、第2図は従来技術によるオイルシールの緞半 断面図である。

1 … ゴム様弾性体 2 … 金属製補強環

3 … スプリング

4 … 軸

5…ハウジング

6 … 第 1 のシールリップ

7 … 第 2 の シー ル リップ

8 … (第 1 のシールリップの)リップ先端

9 … 空間

10…副リップ

1 1 … (副リップの)リップ先端



12…斜面 13…スパイラルリブ

14…(第2のシールリップの)リップ先端

15… (第2のシールリップの油側) 斜面

1 6 … (第 2 の シール リップ の 反 油 側) 斜 面

A ··· 水溶液 B ··· 油

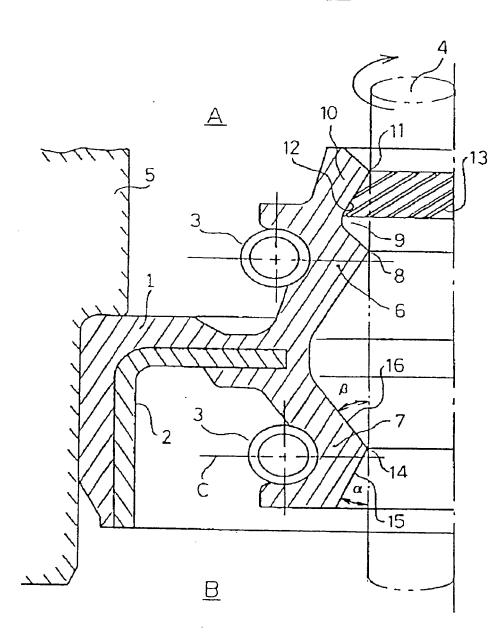
C… (スプリングの)中心線

α … 油面角

β … シール角

実用新案登録出願人 株式会社 荒井製作房





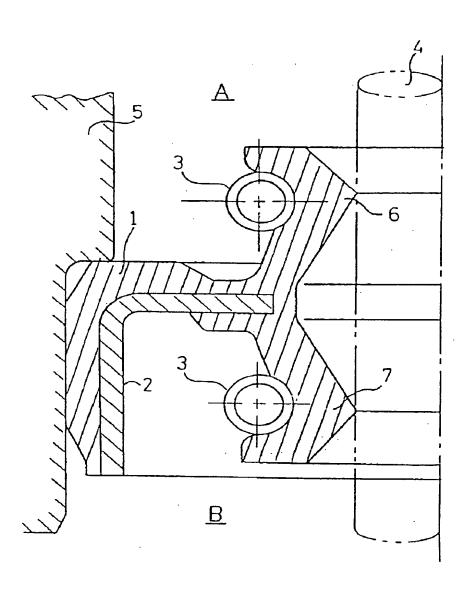
- 1 ゴム様弾性体
- 2 金属製補強環
- 3 スプリング
- 4 軸
- 5 ハウジング
- 6 第1のシールリップ
- 7 第2のシールリップ
- 8 リップ先端
- 9 空間
- 10 副リップ
- 11 リップ先端
- 12 斜面
- 13 スパイラルリブ
- 14 リップ先端
- 15 斜面
- 16 斜面
- A 水溶液
- B 油
- C 中心線
- α 油面角
- β シール角

実用新案登録出願人 株式会社 荒井製作所

1154

実開2-109076

第 2 図



- 1 ゴム様弾性体
- 2 金属製補強環
- 3 スプリング
- 4 軸
- 5 ハウジング
- 6 第1のシールリップ
- 7 第2のシールリップ
- A 水溶液
- B 油

実用新案登録出願人 株式会社 荒井製作所

1155

THIS PAGE BLANK (USPTO)

This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning Operations and is not part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☑ BLACK BORDERS
☐ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
☐ FADED TEXT OR DRAWING
☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING
☐ SKEWED/SLANTED IMAGES
☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS
☐ GRAY SCALE DOCUMENTS
☐ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT
☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY
OTHER:

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.

